

比例票68万票、10%以上の獲得で、もとむら議席の絶対確保、すまほ候補の勝利と議席以上の実現を

日本共産党国会議員団 東海ブロックニュース

2024年
3月1日
第3号

日本共産党国会議員団東海ブロック事務所
名古屋市中区新栄三丁目十二番二十五号
電話 〇五二(二六四)〇八三三
FAX 〇五二(二六四)〇八五〇
Eメール tokahlc@ybh.ne.jp

ラファアへの総攻撃を止め、恒久的停戦を

衆院予算委 もとむら議員迫る

もとむら伸子衆院議員は21日、予算委員会で質問し、イスラエルによるパレスチナ自治区・ガザ南部ラファへの地上作戦について「ラファへの総攻撃を絶対にやってはいけないと、恒久的停戦をイスラエルに直接求めるべきだ」とただしました。

もとむら氏は「防衛装備移転三原則」「運用指針」の改定について、殺傷能力のある武器を紛争当事国にも輸出できるものだと指摘。日本政府が地对空誘導弾パトリオットを米国に輸出しようとしている問題について、「運用指針」では「現に戦闘が行われていると判断される国」への輸出を認めないとしているが米国は2023年に6回、今年も5回の武力行使を行っており、「現に戦闘が行われていると判断される国ではないか」と迫りました。

もとむら氏は「防衛装備移転三原則」「運用指針」の改定について、殺傷能力のある武器を紛争当事国にも輸出できるものだと指摘。日本政府が地对空誘導弾パトリオットを米国に輸出しようとしている問題について、「運用指針」では「現に戦闘が行われていると判断される国」への輸出を認めないとしているが

これに対し、林芳正官房長官は、「人道的停戦が速やかに実現し、持続可能に、林官房長官は、UNRWAの職員によるハマスのテロ関与疑惑を理由に、「当面は(拠出金)一時停止はせざるを得ない」と強弁。もとむら氏は拠出停止は人道に反する、すでに補正予算で確保しており、今すぐ拠出を再開すべきだと求めました。

林官房長官は、UNRWAの職員によるハマスのテロ関与疑惑を理由に、「当面は(拠出金)一時停止はせざるを得ない」と強弁。もとむら氏は拠出停止は人道に反する、すでに補正予算で確保しており、今すぐ拠出を再開すべきだと求めました。

林芳正官房長官が「現に戦闘が行われていないと判断した」と強弁したのに対し、もとむら氏は、国連で各国が米国の空爆を主権侵害だと訴えていることを挙げ、「米国は各国の主権や領土保全の尊重を定めた国連憲章や国際法に違反している」と批判しました。



保育士配置基準改善 実施へ

衆院予算委分科会 もとむら議員

もとむら伸子衆院議員は28日の予算委員会分科会で保育士の配置基準のさらなる改善と処遇改善を求めました。

保育士、保護者の運動が実り、2024年度から保育士1人が担当する子どもの人数の基準が4歳児・5歳児は現在の30人から25人、

3歳児は20人から15人に改善されます。もとむら氏は「前進だがOECD(経済協力開発機構)の国際比較ではワーストクラスだ」と指摘しました。

質疑の中で3〜5歳児の改善分の財源確保はされていることを確認した一方、当分の間は従来の基準での運営が認められています。

もとむら氏は、死亡などの重大事故が15年から22年で約4・8倍に増大していると指摘し、「(配置基準改善を)先送りしていいはずがない」と迫りました。

加藤鮎子子ども政策担当相は「全ての子どもが良質な保育を受けられる体制を早期に確保することが重要」と述べました。

さらに、もとむら氏は「余裕のない現場、仕事の責任に見合わない処遇では保育士が集まらないのは当然だ」と指摘。有休、休憩時間の取得等実態調査を求めました。

加藤担当相は「保育士の働き方に関する実態把握について何ができるか検討していきたい」と答弁しました。



自民党の裏金疑惑の解明、企業団体献金の禁止、イスラエルによるガザ地区ラファへの攻撃やめよと訴えるもとむら(右)、すやま両氏。26日、名古屋市

岐阜・池田町、愛知・碧南市 選挙勝利を

もとむら伸子衆院議員とすやま初美比例東海ブロック候補は目前に迫った地方議員選挙の勝利のため、それぞれで訴えました。

もとむら氏は24日、碧南市演説会に参加し、4月に迫った碧南市議選で山口はるみ(74)、磯貝明彦(68)両市議の勝利を訴え。もとむら氏は市議団が市民病院を守り、CO2を大量に排出する碧南火力発電所ではなく太陽光発電、蓄電池、省エネ、再エネの推進を訴え、さらに統一協会との関係が深い市長を追及して奮闘していると訴えました。

すやま氏は24日、池田町のついで、同町議選(19日告示、24日投票)で10期目をめざす、のあみ義一候補(68)の議席確保を党の躍進で実現しようとして訴えました。三尾圭司衆院岐阜2区候補も訴えました。のあみ候補は国保税の大幅引き下げの実績などを語り再選への支援を呼びかけました。